

4② 技術導入促進交付金

(1) 技術導入促進交付金によって技術導入面積を拡大する革新技術

番号	革新技術名	期待される効果
1	大豆畦間ばらまき栽培	耕起・砕土・整地に係る作業時間を10割削減
2	短節間品種	誘引作業を省略できることで、定植後の管理作業時間を約3割削減

(2) 技術・作物ごとの29年度の技術導入面積及び30年度の技術導入目標面積別表のとおり

(3) 30年度に技術導入面積を拡大するための推進戦略

① 地区別の30年度技術導入目標面積

(単位:ha)

番号	和寒町一円	〇〇地区	〇〇地区	〇〇地区	計
1	60				60
2	84				84

② 技術指導体制

番号	革新技術名	技術指導体制
1	大豆畦間ばらまき栽培	和寒町役場 産業振興課 JA北ひびき和寒基幹支所 営農課 上川農業改良普及センター士別支所
2	短節間品種	和寒町役場 産業振興課 JA北ひびき和寒基幹支所 営農課 上川農業改良普及センター士別支所

③ 普及方策

番号1	大豆畦間ばらまき栽培
	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット・普及資料等の配布 ・説明会の開催 ・オペレーターの育成

番号2	短節間品種
	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット・普及資料等の配布 ・説明会の開催 ・販売先の開拓

技術導入促進交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	和寒町地域農業再生協議会	整理番号	101
使途	技術導入促進交付金		
対象作物	秋小麦、南瓜		
単価	3,459円/10a		
内容	労働時間や生産コストを削減するため、秋小麦の大豆畦間ばらまき栽培や南瓜の短節間品種の導入といった生産性の向上に資する技術導入を促進するため秋小麦・南瓜の作付けに対して助成する		
具体的要件	<ul style="list-style-type: none"> ○助成対象者:助成対象作物を作付けした農業者 ○対象農地:水田 ○出荷販売実績の確認できるもの 		
確認方法	<ul style="list-style-type: none"> ○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物: 営農計画書、交付申請書、現地確認、販売証明書 		
備考			